



高井会計だより

編集発行人  
税理士

高井直樹

事務所 〒500-8335  
岐阜市三歳町4-2-10  
TEL 058(253)5411(代)  
FAX 058(253)6957

うめ

2月

(如月) FEBRUARY

11日・建国記念の日

日	9	23
月	10	24
火	11	25
水	12	26
木	13	27
金	14	28
土	15	・
日	2	16
月	3	17
火	4	18
水	5	19
木	6	20
金	7	21
土	8	22

## 2月の税務と労務

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 国 税／平成25年分所得税の確定申告          | 国 税／6月決算法人の中間申告                         |
| 申告 2月16日～3月17日              | 2月28日                                   |
| (還付申告は申告期間前でも受け付けられます)      | 国 税／3月、6月、9月決算法人の消費税等の中間申告              |
| 国 税／贈与税の申告                  | (年3回の場合) 2月28日                          |
| 2月1日～3月17日                  | 国 税／決算期の定めのない人格なき社団等の法人税の確定申告及び納付 2月28日 |
| 国 税／1月分源泉所得税の納付             | 2月10日                                   |
| 国 税／12月決算法人の確定申告 (法人税・消費税等) | 地方税／固定資産税の第4期分の納付                       |
| 2月28日                       | 市町村の条例で定める日                             |

### ワンポイント 消費税引上げで鉄道・バスに1円単位運賃も

本年4月からの消費税引上げに伴い、運賃支払いにバスモニターカードなどのICカードを利用している場合には、鉄道やバス会社の判断により、1円単位運賃も登場します。現金で切符を購入する自動券売機では従来どおり10円単位の運賃です。ICカード運賃は、現金運賃と同額かそれより安くなることを基本としています。

# 外食産業の現状と将来

我が国の人口は減少傾向にあるとともに高齢化が進んでいることから、外食産業の市場規模が縮小を続けています。このようない状況の中、個々の飲食店が集客力を高めるにはどのような方法があるのでしょうか。

## 1 外食産業の市場規模

外食産業総合調査研究センターの調べでは、世帯一人当たり外食支出額や法人交際費などの減少により、平成二十三年度の外食産業の市場規模は、前年度より一・七%減の二三兆四七五億円となっています。このうち、食堂・レストラン、蕎麦・うどん店、寿司店など「飲食店」の市場規模は、一二兆二、二八二億円で半数以上を占めています。外食産業全体の業態別構成比では、食堂・レストランが最も

高い三七%で、寿司店は六%、他の飲食店は六%。飲食店以外では、「料飲主体」が二〇%、学校・事業所・病院等での「集団給食」が一四%、その他が一二%です。

飲食店は、味が今ひとつとか、接客・応対が悪い、不衛生、雰囲気など、客が不満を持てば二度と足を運ばなくなります。近所に新しい店がオープンしたなと思つても、しばらくすると経営者が変わったり閉店することが多いのも外食産業の特徴です。

飲食店の市場規模は、ここ十年間は国内課税所得総額と連動して浮き沈みを繰り返していますが、ファーストフードやファミリーレストランなどを展開する外食チエーン店は売上を伸ばしており、個人経営の飲食店にとつてかわって成長を続けています。

## 2 外食支出額、今後は微減

ところで、外食産業の将来はどうなるのでしょうか。総務省統計局が五年ごとにまとめてい

る「全国消費実態調査」の平成二十一年版によると、各世帯の一ヵ月当たりの外食にかかる食料品支出額は、単身・男で平均四万八、四四六円、単身・女で

平均三万七、〇二二円、二人以上の世帯で平均六万八、八三三円となつており、この平均支出額は各世帯とともにこの先さほど変わらないものと予測しています。また、今後、人口の減少に

加えて二人以上の世帯が減る一方で単身世帯の増加が予測され、外食需要の変化も金額にして微減にとどまることが想定されています。

しかし、リーマンショックから数年経つた今も前年売上を下回る飲食店は増えています。二〇二〇年に東京オリンピック・パラリンピック開催が決定して東京湾岸エリアを中心的に飲食店の開業や外食チエーン店の出店増加が見込まれますが、団塊世代の所得の減少、若年層のアルコール離れなどの要因もあり、全体では厳しい状況が続くと思われます。

現役世代が減少する一方で高齢者世代が増加するとともに、

二人以上世帯の減少と単身世帯の増加が見込まれていることから、今後は、顧客層のこのようない変化にうまく対応していくことが重要な要素となります。

## 3 型別にみる飲食店の特徴

ここで、色々な型がある飲食店の特徴を見てみましょう。

### ○低価格志向型

三〇〇円均一居酒屋や三九〇円ラーメン店など、時代のニーズに応える低価格路線をとっている業態は、比較的客数を維持しています。

しかし、低価格を供給できるビジネスモデルが確立されている店を除き、売上の頭打ちが現実となつてきています。低価格を維持するためには、原価を絞り込むだけでなく、人件費も圧縮する必要があります。一人当たりの労働量が増加し、長期的にみるとサービスの低下を招き、顧客満足度が必ずしも上がっていないことが理由として考えられます。

このため、この型の飲食店は資金的に余裕のある外食チエー

ン店や大規模店に向いていると  
いうことがいえます。

#### ○複合業種型

飲食店だけでなく、今後進  
する高齢化社会を考慮して、外

食とは別に、総菜や弁当などの  
調理済み食品を自宅で食べる「中  
食」を重視して弁当等の宅配を行  
つたり、食事中心からアルコ  
ールメニューを強化するなど供  
給要素を増やすことにより、顧  
客ターゲットを拡大し、結果と  
して売上を維持している店舗が  
ここ数年数多く見受けられます。

## 伝統産業とは

伝統産業とは何か。いろいろな人に訊ねてみたところ、十人十色の答えが返ってきました。まとめてみると、次の三つになりました。

### 第一は古い産業

長く続いている産業という意味です。しかしながら、古さについてはまちまちです。近代以前とするもの、産業革命以前というものの、戦前というものまであって、年限は明確ではありません。

### 第二は土着産業

地域産業とか地場産業の意味です。しかし、大体今あるものは、ほとんど中国その他外国から渡来してきており、これが定着したものが今の伝統産業です。舶来のものは伝統産業ではないとすると、一体どれが残るのか分かりません。

### 第三は手仕事の産業

手仕事、手づくりという条件には、大体

合意が得られそうです。これも厳格に機械を使わないとすると、伝統産業のほとんどは対象とならなくなります。

このようなイメージは正しくないとは言えませんが、これらから次のような特質は探し出せます。

まず、古い産業であることから、いまや老衰枯死一歩前という翳りがあるものの、長く生き続けたたくましいバイタリティーの存在を知ることができます。

二番目は、土着の産業であることから、例えば、京都の和服のように千年の古都が育んできた伝統の文化を感じます。

三番目に、手仕事であることは、手間暇かけて作られた、誠実でごまかしのないものであるとともに、それだけに値段も高いものであるということです。

このような伝統産業に携わる人達は「この道一筋」といわれますが、逆に偏屈で頑迷を固執するために現在の潮流に埋没する恐れが出ています。

## インターネット通販

実店舗を運営する小売業者はネット通信販売(=EC)への取り組みを強化しています。

2012年の個人向けネット通販市場は9.5兆円(対前年比12.5%増)へと拡大。ネット通販の浸透率を示すEC化率も小売・サービス業では3.1%(対前年比0.3%増)になりました。

業種別にみると、衣料・アクセサリー小売業、医薬化粧品小売業、宿泊・旅行業、飲食業の伸びが目立ちます。一方、ネット通販業者の方は大手の楽天等に加え、ファッションや旅館の宿泊予約専門企業が台頭してきています。

こうした中、大手スーパーでも、インターネットで注文を受け、個人宅へ商品を配達するネットスーパーを強化するなどの取組みを本格化しています。

これらネット通販市場の拡大は宅配便の市場を拡大させる、といった影響を与えています。

見習い

経営コンサルタントA氏は、後継経営者の教育と職人の育成は似ています。昔は職人になるためには、誰も教えてくれない、ただ朝から晩まで先輩のやる事を見習うのだと、後ろ姿を勉強せいと言わっていました。これは今でも、経営者として人の上に立つ者に対する結局、真向きで話すよりも横顔で教え

見習い

横顔、後ろ姿を見る「見習い」という良い制度がなくなりつゝあるのは残念なことです。わけです。